

令和5年度 事業評価書

| | |
|--------|---------------------|
| 評価対象期間 | 令和5年4月～令和6年3月分 |
| 施設名 | しかの温泉館 |
| 指定管理者名 | 株式会社 ふるさと鹿野 |
| 指定管理期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日 |
| 施設所管課名 | 経済観光部 観光・ジオパーク推進課 |

1. 事業評価

| 確認する内容 | 指定管理者 | 施設所管課 | | |
|--|-------|-------|---------|-------------|
| | 自己評価 | 評価 | 確認方法 | 備考 |
| I. 公共サービスの実施状況 | | | | |
| 1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 6 減免対象者は、適切に減免しているか | 適切 | 適切 | 書面・聞き取り | |
| 7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| II. 施設の維持管理の実施状況 | | | | |
| 11 清掃・衛生管理は適切に行われているか | 3 | 2 | 書面・聞き取り | レジオネラ菌検出のため |
| 12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 13 消耗品の補充が適切に行われているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 14 再委託先の業務を適切に管理しているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| III. 施設の経営状況 | | | | |
| 16 事業収支は妥当であるか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| IV. 法令等の遵守状況 | | | | |
| 18 個人情報の管理は適切に行われたか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 19 市税、国税、社会保険料等の滞納はないか | 滞納なし | 滞納なし | 書面・聞き取り | |
| 20 労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか | 適切 | 適切 | 書面・聞き取り | |
| 21 設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか | 適切 | 適切 | 書面・聞き取り | |

| 確認する内容 | 指定管理者 | 施設所管課 | | | |
|------------------|--------------------------------------|-------|------|---------|--|
| | 自己評価 | 評価 | 確認方法 | 備考 | |
| V. 施設運営に関する情報の公開 | | | | | |
| 22 | HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 23 | 指定業務に係る文書の保存が適切に行われ、情報公開請求等に対応できるか。 | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 24 | 市への報告体制が確立されているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| VI. リスク管理の状況 | | | | | |
| 25 | 基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |
| 26 | 緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか | 3 | 3 | 書面・聞き取り | |

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

| | |
|-------|---|
| 指定管理者 | <p>核となる施設の山紫苑は、新型コロナの5類移行に伴い、休憩利用者数は計画を大きく上回ったものの宿泊利用者数が予想に反し伸びず、前年度比21,000千円の増収となったが、前年度とほぼ同額の11,559千円の赤字収支となった。今年度よりコンサルタントと契約し、経営改善に向け、新規宿泊プランの造成やじゃらん・楽天などOTAの強化へ取り組みつつ、ハローワークの事業を活用した週1副社長による日帰りバスツアーの提案、覚脳研究所と連携した認知症予防体験付プランの造成など誘客に取り組んだが計画数値を達成できなかった。</p> <p>温泉館は、昨年度からの割引キャンペーン事業の打ち切り、5月にレジオネラ菌検出による休館、1月に故障によりサウナ設備が使用できないなどが重なり利用者数が減少した。売上の減少と経費の増加で収益は大きく減少したが、黒字収支を確保できた。</p> <p>そば道場は、過剰となっていた玄そばの在庫処分により1,936千円の損益が生じたが、6月からのメニュー価格の値上げにより、1,063千円の黒字収支を計上できた。</p> <p>そば処は、従業員不足に伴う臨時休業なども影響し利用者数が減少、おもしろ市場も常態化した野菜類の商品不足のため利用者数の減少に歯止めがかからず、両施設とも売り上げが減少し赤字収支となった。</p> <p>加工所は、勤務形態の見直しによる人件費の抑制とあわせ、期間限定商品の販売、主力商品である乾麺と半生麺の販売に注力したことで、前年度に引き続き236千円の黒字を計上できた。販路を見直した切り花事業、農作業受託やコム・そば等農産物販売が好調な農業部門は国の交付金収入もあり、両事業とも黒字収支となった。鹿野往来交流館は、「昭和レトロ展」他企画イベントが好評ではあったが、利用者数は前年度と比べ減少した。</p> <p>会社全体としては、前年度と比べ黒字事業部門の収益が減少したことにより、赤字事業部門を埋めることができず9,191千円の赤字決算となった。</p> |
| 施設所管課 | <p>本年度は一昨年度と同様に、山紫苑の赤字を黒字部門でカバーできず会社全体として赤字収支を計上した。経営改善に取り組んでいるが、一朝一夕には結果がでない状況の中、核となる施設の山紫苑の利用者数(宿泊者数)を増加させる効果的な取り組みに尽力していただきたい。</p> |

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

| | |
|-------|---|
| 指定管理者 | <p>温泉館の自主事業である物販販売、自販機設置による手数料など、利用者が前年度比較で12,000人程減少したこともありそれぞれの収入も減少してしまった。一方、地域の色々なイベントもコロナが5月に5類に移行してから開催されるようになり、蓮ウオークやONSENガストロミーウオーキング、わったいな祭り、鷲峯山麓ハーフマラソン、内部の交流館主催のイベントイベンなど、温泉入浴施設として協賛し温泉館のPRをすることができた。</p> |
| 施設所管課 | <p>自主事業部門は概ね良好と思われる。地元出店者による飲食の提供の実施など利用者からの要望に答え、利用者の拡大につながる取り組みもなされた。</p> |

4. 総括コメント

| | |
|-------|---|
| 指定管理者 | コロナが5月に5類に移行し、人が動き始めて早々にレジオネラ菌が検出されたため、5月20日から6月5日まで17日間の休館を余儀なくされ、また、1月には男子サウナが故障して10日間ほど使用できなかったなど、利用者数に影響することとなった。その後、サウナ人気と県内でも入浴料金が一番安いこともあり、コロナ以前よりも利用者は増えたが、コロナ期間中のWe Love山陰ような支援事業はなく、利用者は前年度比較で12,000人程減少してしまった。利用者減少に伴い売り上げは減少し、レジオネラ菌対応のため人件費が増加するなど経費の増加もあったが辛うじて黒字を確保することができた。 |
| 施設所管課 | レジオネラ菌検出に伴う休館、設備故障による利用制限などがあり、昨年度から利用者数が減少したことに加え、施設管理費がかさみ昨年度比で収支は悪化したが、割引率を見なおすなど経費削減に努め黒字収支を維持できたことは評価できる。次年度以降は施設を適正に維持管理し、安心・安全・快適な利用環境づくりに努め、利用者数の回復を図っていただきたい。 |

【資料2】

施設名 しかの温泉館

1. 施設利用者数

| 項目 | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 |
| 一般 | 78,000 | 83,998 | 83,850 | 78,871 | 85,800 | 96,284 | 85,000 | 96,888 | 90,000 | 83,609 |
| 小、中学生 | 2,000 | 2,053 | 2,150 | 1,771 | 2,200 | 2,120 | 2,000 | 2,485 | 2,000 | 3,594 |
| 合計 | 80,000 | 86,051 | 86,000 | 80,642 | 88,000 | 98,404 | 87,000 | 99,373 | 92,000 | 87,203 |

2. 事業収支

| 項目 | 令和元年度 | | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | |
|---------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 |
| 利用料 | 23,900,000 | 26,261,249 | 26,250,000 | 27,785,840 | 26,700,000 | 35,402,128 | 29,930,000 | 35,456,329 | 30,400,000 | 32,779,718 |
| 売店売上 | 2,260,000 | 2,026,903 | 2,100,000 | 1,552,234 | 1,750,000 | 1,883,865 | 2,000,000 | 2,183,704 | 2,300,000 | 2,000,068 |
| 受託販売手数料 | 1,130,000 | 846,848 | 850,000 | 624,101 | 840,000 | 759,162 | 840,000 | 755,863 | 840,000 | 713,667 |
| その他 | | 27,639 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,545 | 0 | 1,818 |
| 雑収入 | | | | 1,288,694 | 0 | 94,000 | 0 | 38,346 | 0 | 40,000 |
| 受託料 | | | | 3,380,933 | 0 | 0 | 0 | 1,248,565 | 0 | 755,819 |
| 収入計(A) | 27,290,000 | 29,162,639 | 29,200,000 | 34,631,802 | 29,290,000 | 38,139,155 | 32,770,000 | 39,687,352 | 33,540,000 | 36,291,090 |
| 支出計(B) | 26,942,398 | 27,223,969 | 28,224,191 | 25,898,963 | 29,184,569 | 29,817,742 | 29,889,540 | 33,278,088 | 32,270,693 | 36,250,169 |
| 事業収支A-B | 347,602 | 1,938,670 | 975,809 | 8,732,839 | 105,431 | 8,321,413 | 2,880,460 | 6,409,264 | 1,269,307 | 40,921 |